

【Garzeen Silvertongue】

説明

解説

■神殿

嵐の神殿、小神。

■称号、職能

仲買人、白銀の舌、都市の商人の神。

■概略

イサリーズの次男で都市に住む。ガーゼーンは都市に集まった人々に交易語を教え、互いに意思疎通ができるようにした。感謝した人々はガーゼーンに謝礼を贈り、そうして利益を得たガーゼーンは都市の商人（仲買人、問屋、店主たち）の神となった。ガーゼーンはハーストやグルサと交易を行うが、品々とお金を交換する技術を発明した点で兄弟たちとは異なっている。

■異界

組織

■下位カルト

なし。

■相、カルト

イサリーズの下位カルト。

■好まれる神友

いる？

業績

- ・（その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう）

近親

■両親

父親はイサリーズ。

■兄弟姉妹

同父兄弟に青銅の舌のハースト、黄金の舌のグルサがいる。

別名

なし。

神知者分類法

（ルーンクエスト時代の所持ルーンを書こう）

参考

なし。

参考文献

- ・『グローランサ神名録』 p.-
- ・『ゆりかご河』 p.-
- ・『Storm Tribe』 p.114